友愛
発行所
友愛青年連盟
東京都文京区音羽 7-1
電話 東京(941)2801
編集兼発行人 永田清成
定価 1部 35円

全国一体の運動を

友愛週間、統一事業の日せまる

組織普及が最大目標

第二〇回全国大会で決定された組織活動方針および事業計画に基づく、組織普及、拡大のための全国統一事業の日がせまっている。

今年度は、十一月十五日の「友愛の日」の前後一週間を「友愛週間」に定めた。また従来より、十一月は第一次会員増加月間として毎年、本連盟を広く知らせ、理解を促し、あわせて会員の獲得を目ざして運動が行なわれて来ていた。

今年度は、組織活動方針において「全国町村三会員獲得運動」が取り上げられたことから、この募集月間には特に力を入れられることになった。先の全国組織委員会での運動の具体的なプログラムが企てられ、それに基づいて各地で組織拡大の核となる同志の名簿が、組織部を中心にまとめられている。この名簿は、各ブロック担当の組織委員、中央常任委員を中心に、組織化に結びつけるために作られたものである。

全国町村三会員獲得運動は、全国三千余市町村に、組織的な運動展開と必要な最少限の会員数、三名を獲得し、この同志を核にして支部化を図り、本連盟の組織面の飛躍的拡大を果そうとするものである。本部では、この運動を中心的に進める各委員、支部を支援するために、本連盟の宣伝用のポスターを財団法人日本友愛青年協会と協力して作成し、全国の教育委員会を中心に送付する。

友愛週間は、昨年度まで国際クラブを中心に取り組まれて来た友愛の日だけでは、平日のために事業を行なえないことが多く、全国的な取り組みが行ないにくいために設けられたものである。一方十一月十八日の統一事業の日は、日常、全国各地で活動する会員が、同じ日に、同じ目標を持って事業に取り組むことにより、同志としての一体感を高揚するとともに、本連盟の全国組織が一体となって共通目標に取り組める絶好のしかけとなるものである。

すでに各県支部連合会、支部では、「全国統一行動の日」、「友愛週間」に管友会、募集事業などを実施するよう計画が進められている。

本部中央常任委員会では、二〇周年記念植樹およびグリーン・キャンペーンを取り上げ、各組織での実施計画に盛り込むよう、指導している。

二〇周年記念植樹は、先の全国大会の時に実施する計画であったが、季節的な問題があることから延期されていた。本部では、十一月十八日に東京都支部連合会傘下各支部の協力を得て、二〇回大会会場であったオリンピック記念青少年総合センターと本部の鶴山会長邸の二カ所で行なう。

グリーン・キャンペーンは、今年度運動方針に掲げた「市民の憩いの場獲得運動」に関連し、その一歩として取り上げられたもの。チラシ配布、募金活動などにより、この運動への市民の理解を促すとともに、募金による益金を今後の市民の憩いの場獲得のために活用しようとするものである。

第33回 全国中央委を開催

東京・全国町村議員会館で

第三十三回全国中央委員会（旧名称全国幹事会）は、来る十一月三日（土）午後四時から七時まで、全国町村議員会館（千代田区二番町）で開催される。

同会議は、本連盟の全国大会に次ぐ決定機関で、年二回十一月と五月に中央常任委員、中央委員が出席して開かれる。

今回の議題及び要項は、次の通りである。

（一）上半期事業に対する評価と反省並びに下半期事業の取り組みについて

（二）全国町村三会員獲得運動について

（三）第二十一回友愛青年連盟全国大会について

（四）留学生受け入れについて

（五）OAB、MAYO代表の招待について

（六）海洋博記念大会の開催について

（七）その他

経費の本部負担は、東京までのミニ周遊券分と全国町村議員会館の宿泊費。

全国町村議員会館＝千代田区一番町二十五・TEL（二六四）八一八一

主張

全国での統一した事業推進に全力投球を

（一）

十一月は、本連盟の第一次募集月間である。友愛週間をはじめ、最初の全国統一事業を推進するために呼びかけが行われている。第二十回大会決定事項として、いくつかの運動の展開が提示されており、各支部では、具体的に事業を推進し、それによって組織拡大をして行かなければならない。

われわれの友愛運動は、一連の単発の運動と違い、恒久平和を願う平和運動として、家庭から地域社会へ、そして国へと輪を拡げ、世界にそれを高揚付けて行くものでありこの運動の動きを組織的に行なえば、さらに強力なものへとなって行く。つまり、友愛運動は、人間誰しもが願っている平和を自らの手で作り上げて行く運動である。それは、人間と人間との友愛関係によってはたらされるものである。われわれは自らを研鑽し、この友愛関係を実践すると同時に、社会に対して啓蒙することによって、運動に高まりをもたらさなければならない。組織活動の重要性はそこにあり、したがって運動を進めるにあたり、組織の強化と拡大は極めて重要なことになってくる。

（二）

われわれの組織は、先きの沖縄県支部連合会の設立によって、一部の県を残しほぼ、全国に網羅されている。これは、われわれが友愛意想を基礎とした運動を展開してきた中で産み出された最大の財産である。

しかしその反面、指導体制が不充分であったこと、具体的運動の統一性が徹底されなかったことなどで、新陳代謝が行なわれず、停滞気味の組織もいくつかでてきていることは、いなめない。

そこで十一月に行なわれる募集月間では、組織の再点検を中心に全国の統一した事業推進に全力投球をして、組織強化、拡大に邁進すべきである。

その方策としては、諸々考えられるが、やはり大会決定事項である①民主的組織機構の確立を行ない②学生対策、③勤労青年対策とあらゆる方から分析して現代にマッチした策を練り、特に④全国の市町村三会員獲得キャンペーンを張らなければならない。

運動の輪は一人から二人、そして十人へと拡がるものであり、最初の出発点は一人から始まる。既成の組織のない地域の会員には、運動を理解し、使命感を持つように働きかけ、組織化を図らねばならない。本部の指導と支部の活動が一体となって進めて行けば、必らず成果はあがるのである。

全国一致の行動は、何倍かの力となる。この期を友愛運動の輪を一層大きく広げよう。

友愛OB会

11月3日に開催

一昨年発足した友愛OB会（世話人代表・深津栄一連盟常任相談役）が、今年は、来る十一月三日（土）文化の日に正午より鶴山会長邸のお庭で開催される。

今年のOB会では、平行して友愛政治連盟の発会式が行なわれる。もっぱらの話題である。これは、かねてから論議されていた友愛意想に基づいて政治課題に対処する道を開こうとするもので、現在、友愛政治連盟結成世話人会（代表＝石橋義夫氏）を中心に準備が進められている。

〝青年の船〟旅だつ

東南アジア56日間の研修へ

第七回青年の船の団員、役員約三百名を乗せた「にっぽん丸」は十月六日（土）午後一時に東京晴海埠頭の岸壁から出発した。本連盟からも参加した川口、山田、小川田村の四名も元気で東南アジア五ケ国の訪問に向った。

午後一時からの出航式は、鼓笛バンドと皇宮警察音楽隊の演奏で始まり、総理府総務副長官挨拶、前田国会議員からの激励のことば、そして団員代表挨拶などがあった。その後団員は、千発の見送りの人々の拍手、激励のことば、握手の中を乗船していった。

午後一時、力強い汽笛を合図ににっぽん丸の白い船体は、静かに岸壁をはなれ、五十六日間の研修の船たびに出発した。

船の見送りにつきものの、テープが、危険であるという理由で今回から禁止されたため、花やかさにもう一つものたりない出航風景ではあった。

中青連委員会開く

中央青少年団体連絡協議会の第五回委員会は、九月十三日（木）午後二時から日本青年館第六会議室で行なわれた。

この会議で、全国産業ジュニア・リーダー会議を正式加盟団体として承認した。また欠員となっていた副委員長に郵便友の会の小久保氏、事務局長代行にユースホステルの横山氏を選任した。

東南ア情勢を話す

友愛クラブ例会

さる九月十二日（水）正午より東京ヒルトンホテルにおいて、友愛クラブ九月例会を開催した。

今回のテーマは「最近の国際情勢について」ということで、当クラブ会員で国際法の権威である深津栄一日本大学教授を講師にし、金大中事件を中心に最近の東南アジア動向について話に花を咲かせた。

住所が変りました

十月一日より王子ケ岳友愛山荘（ペアレント・機場正春管理主事）の住所が次のように変わりました。なお、電話番号などに変更はありません。

新住所
〒711 岡山県倉敷市児島唐琴
王子ケ岳友愛山荘
財団法人・日本友愛青年協会

直言

人間は社会的な生き物であると言った。社会的な生き物であるということは、政治的な生き物であるということでもある。

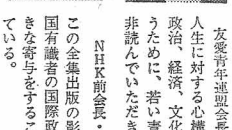
何故なら、社会ということは、宗教、思想はじめ生活慣習等、未分化のものが分化派生して行く段階で示す対立矛盾を、状況に応じて調整し合目的化することであり、これこそ政治の本質というべき事柄であるからだ。◆ギリシャ以来政治は、時に権力と混同もしくは誤解されて来た時代が長く続いた。従って統治者、被統治者という関係で、政治を歪史を見る習慣も自然なものだった。しかし、革命の一九世紀に言われる位、革命的風潮が世界をおおった一八〇〇年代初頭以来、自我の覚醒とされに続く個の展開といった気運が盛り上った。市民デモクラシー、大衆デモクラシーと言う大衆参加の政治形態を確立するための動向がその結果として、欧米や日本でそれを確立した現在政治は一部階層のみのゲームではなくなった。マンハイムがいう様に現在は政治化の時代であり、生活のあらゆる領域にまで政治が顔を覗かせているし、あらゆる事柄が政治的手段によって最終的に解決されるまでになった。◆政治目標を掲げ、選挙という直接的行為によって代議士を獲得し、目標を達成する政党と偏り、直接的政治目標及び政治動機などしないものの請願請求陳情などによって、自らの目的達成を真付けなければならない社会文化団体に至るまで、もはや現実的に政治とのからみあいを避けることは出来ないのが現代社会の実情である。この意味で問もなく発足すると言われる友愛政治連盟の結成も、一応歓迎すべきものだろう。◆これまで財団も連盟も組織として特定の政治活動は禁示して来た。政治的中立を堅持することは、健全な青少年運動を推進するためには今後も必要なことであろう。だが、我々の組み込まれている政治機構の中では、否応なしに我々も政治にコミットせざるを得ない。とすれば、如何に適切にかつ有効に政治活動を決定するか目標の設定と運営及び政治に拒絶反応を示す層を如何に吸収するかが今後の大きな問題であろう。

満賀

◆アリストテレスは

新たな構想のもとに、全思想体系を集大成した決定版
クーデンホーフ・カレルギー全集
全9巻完結！ A5判各1,000円
1 クーデンホーフ＝人・思想・行動 パン・ヨーロッパ 鹿島守之助訳編
2 ヨーロッパ国民／ヨーロッパの統合／ヨーロッパにおける女性の使命・他 鹿島守之助・深津栄一訳
3 実践的理想主義／倫理と超倫理／人生の戒律 鹿島守之助訳
4 物質主義からの離脱 技術による革命 鹿島守之助訳
5 ヨーロッパの三つの魂／悲惨なきヨーロッパ／ゼントルマン 鹿島守之助訳
6 自由と人生／友愛の世界革命／戦争から平和へ 鳩山一郎・鹿島守之助・深津栄一訳
7 回想録 鹿島守之助訳
8 第一回鹿島平和賞受賞記録 美の国 鹿島平和研究所編・鹿島守之助訳
9 世界的勢力としてのヨーロッパ・他 鹿島守之助訳

友愛青年連盟会長・鳩山 薫
人生に対する心構えや世界の政治、経済、文化の見方を養うために、若い青年男女に是非読んでいただきたい。


NHK前会長・前田義徳
この全集出版の影響が、わが国有識者の国際政治感覚に大きな寄与をすることを確信している。

明日を築く知性と技術 鹿島出版会 東京都港区赤坂6-5-13

クーデンホーフ光子伝
木村 毅著 1,000円
一八歳でオーストリア貴族へ嫁した明治の女、光子は七人の子の母として三二歳で夫と死別。「ヨーロッパ共同体」の魂を育てたこの母と子の物語りは、すべての人びとを感動させるにちがいない。

東南アジアへ十六日間
第九次団員16名決定す
応募二十三名中から選考

第九次愛東南アジア使節団には、今回から参加費が大幅に下げられたこともあって、締切り日までに二十三名の応募があったが、十月九日本部事務所で行なわれた第六回中央常任委員会での厳正な選考の結果、派遣者十六名が決定した。

申し込みの締切り日は、十月八日であったが、十月に入って本部には、連電で送られてくる書類が続々ととどけられ、最終日には、二十三通になった。事務局では、予想されていたこととはいえ、過去にあまりなかったことであったため、嬉しくはあったが、逆に応募者全員に機会をあたえられない無念さもあった。一般には、参加者が増えれば一人当りの経費は安くなるが、この使節団については補助金が交付されているため、人員増は、参加費の上昇につながるからである。

選考に当っては、まず基準の設定が行なわれた。すでに募集開始の段階から、多数の希望者が見込まれていたため、会員としての活動状況を重視するよう申し合わせていたが、この他にも六頃目の選考基準を設けた。

会議では、この基準と事務局で集計され提出された応募者のリストの活動歴、渡航歴や、活動状況などの情報とを比較検討した。慎重かつ厳正な選考の結果、次の十六名を団員として決定した。

内藤　武夏（三七）　福岡県
井川　一見（四一）　静岡県
高橋　最夏（四一）　広島県
鈴木　滋雄（三七）　福島県
岡崎洋一郎（三七）　高知県
中山　克彦（三七）　静岡県
深谷　吉郎（三七）　東京都
近藤　吉保（三一）　愛知県
斎藤　紀夏（三七）　東京都
竹田　正夫（三七）　〃
吉沢　成夏（三七）　〃
奥村　利夫（三七）　愛知県
広瀬　知子（三七）　東京都
梅寿　孝夏（三七）　徳島県
矢部　鷹夏（三七）　福島県
浜田　昭夏（三七）　徳島県

今年度の使節団は、過去八回の派遣の積が認められ、文部省の補助金が出されることになり、そのため、昨年度に比べて一名当り八万円以上も安い参加費で行なわれることになった。

ここ数年の参加費の推移を見ると、第六次（昭和四十三年三月一日～二十日・五九国）が二十五万円、第七次（昭和四十五年四月三日～二十三日・六九国と沖縄）が同じく二十五万円、昨年度の第八次（昭和四十七年十月二十日～十一月四日・五九国）は二十一万八千円となっている。

内容面では、過去八回の成果をもとにした「パン・アジア運動」の推進を主テーマとして掲げて奈実を図ろうとしている。特に、MAYC（マレーシア青年クラブ）を筆頭とする各国友好団体との関係も定着し、現地青年との意見交換や民泊も計画に組み入れられている。

使節団は、十一月十五日午後十一時に日本航空四六二便で羽田を立ち、同月二十日午後七時五十分同〇六一便で羽田に帰国する。この間バンコック二泊、ペナン二泊、港一泊の日程で各地を歴訪する。

クアラルンプール四泊、シンガポール二泊、デンパサール二泊、香港一泊の日程で各地を歴訪する。

東南ア団員を選考
第六回中央常任委員会

第六回中央常任委員会は、十月九日午後七時より本部事務所で行なわれ、第二十二回全国中央委員会への提出議題案、第九次友愛東南アジア使節団の団員選考などを審議・決定した。

議題は、①第二十一回全国大会（第九次友愛東南アジア使節団々員の決定などであった。

第九次友愛東南アジア使節団には、定員十六名に対し十月八日の締切りまでに二十三名の申し込みがあった。

基準は、①推せん組織（支部等）の活動が十分に行なわれている、④推せん者の本連盟への貢献度、③過去に本連盟代表として渡航した者は、事後活動の状態、④一般団員（十名）は、十八歳から三十五歳までの者、⑤本人の本連盟での活動歴、⑥本連盟現役員を優先する、⑦海外渡航未経験者を優先する。であった。

会は、同支部顧問・伊藤俊一君の司会で進行された。まず本連盟OBでもある山形県議会議員・三浦男一氏が「政治雑感」と題して講演、つづいて前山形県知事・安孫子藤吉氏が、国際の今後の発展の見通しについて講演した。

本部派遣講師の政治評論家・宮崎吉政氏は、最近の政治情勢について評論家の立場から分析して講演したが、聴衆は、内政、外政問題の興味ある内容に耳を傾けていた。

秋田市
（十月三日午後六時半）

秋田支部（支部長＝井上正蔵君）は今年で、友愛文化講演会の第六回中央常任委員会は、十月九日午後七時より本部事務所で行なわれ、第二十二回全国中央委員会への提出議題案、第九次友愛東南アジア使節団の団員選考などを審議・決定した。

議題は、①第二十一回全国大会（第九次友愛東南アジア使節団々員の決定などであった。

第九次友愛東南アジア使節団には、定員十六名に対し十月八日の締切りまでに二十三名の申し込みがあった。

基準は、①推せん組織（支部等）の活動が十分に行なわれている、④推せん者の本連盟への貢献度、③過去に本連盟代表として渡航した者は、事後活動の状態、④一般団員（十名）は、十八歳から三十五歳までの者、⑤本人の本連盟での活動歴、⑥本連盟現役員を優先する、⑦海外渡航未経験者を優先する。であった。

八戸市
（十月四日午後六時半）

会場は当てられた八戸商工会館は、大半が若い女性で席がうめられていた。同支部事務局長・山本君の司会で会は進められ、講演に先だち支部長・大橋義彦君の挨拶同市教育委員会より激励の言葉をいただいた。

本部組織部長・吉川敏君から友愛の説明があった後、まず元中野中学校長・小沼勉氏の講演が行なわれた。つづく評論家・与謝野道子さんは、「これからの女性像」と題し、多数の女性聴衆に語りかけた。

今後の開催予定

友愛文化講演会の今後の予定は次の通りである。

10／18　銚子市・西二会議所ホール・大塚利兵衛（NHKアナウンサー）

10／18　東京台東区　入谷菓子会館・上条末夫（神洲大学講師）、早川広中（中央大学教授）

10／19　宇都宮市・県立図書館大塚利兵衛、増山道保（栃木県議会議員）

10／19　宮古市・宮古文化会館山谷親平（ラジオニュースキャスター）、宮古泰良（宮古支庁長）

10／20　郡山市・教育委員会ホール・山谷親平、山里将晃（琉球大学教授）

10／28　磐陽市・男沙門天妙福寺・大塚利兵衛、杉浦和彦（磐陽市議会建設委員長）

11／10　小牧市・大草区民館・大塚利兵衛

11／10・清洲市・清洲公民館・大塚利兵衛、林正治

11／13　旭川市・村上嘉（軍事評論家）

11／14　小樽市・村上嘉

海外派遣団員募集
第四次友愛オーストリア使節団

◆主旨◆姉妹団体オーストリア勤労青年連盟（ÖIAB）の招待を受け、オーストリアを中心とし欧州の政治・経済・文化などを約にわたり研修する一方、青年指導者との交換・スキー交換を通して欧州青年との友好を深める。

◆訪問国および日程◆

①＜スキー班＞

四十九年三月十日東京発＋十三日チューリッヒ着（スイス）十五日チューリッヒ発＋インスブルク着（オーストリア）十七日インスブルク発＋ウイン着（オーストリア）二十一日ウイン発＋ケルンテン州シュピタルスキー場着（オーストリア）二十六日シュピタル発＋二十七日パリ着（フランス）二十八日パリ発＋二十九日東京着（十七日間）

◆費用◆二十四万五千円（団体行動費一切を含む）

◆募集人員◆二十名◆締切日◆十二月二十六日

②＜自由研修班＞

三月十二日東京発＋三月二十日（ウイーン）までスキー班と同一日程で、その後三月二十一日～二十八日（パリ会流）までは、参加者の自由に応じ、フランス、イタリア、イギリスなどのフリーツアーを計画してゝます。あるいは三月十二日東京発＋チューリッヒ着と三月二十八日パリ発東京着の航空便を利用するだけで、その間のコースの全部を参加者が作成することも可能です。

◆費用◆十八万円

ただしヨーロッパ内の行動費、滞在費は含まれません。計画内容により行きますが、約八万円～十六万円程度です。

◆プランニング◆日程、宿泊所、コース等すべての相談は国際部で応じます。◆募集人員◆二十名◆締切日◆十二月二十六日

◆申込先◆112文京区音羽一－七一　友愛青年連盟国際部　電話〇三（九四一）二八〇一・（九四三）一八八八

新中央常任委員プロフィール

春秋の筆法を以ってすれば、中大学園紛争が丸谷君と友愛及び軽井沢友愛山荘とを結びつけたといえる。四二年四月頃彼で中大理工学部に入学、多分、向学心に燃え、うまく行ったらパンテンの四つか五つとってやろう位の心意気で上京した彼を迎えたのは延々一年にも及ぶ長期ストだった。意欲をそがれた彼は、同郷の先輩形智矩当時の幹事長に紹介されて軽井沢友愛山荘へ足を運んだ。

丁度三浦主事が軽井沢に着任し、もっとも意欲とヴァイトに溢れていたときである。意欲に富んでいる人間の周囲には様々な人材が集まるものだが、正に軽井沢はその時期だった。いろんな学の様々な若者が相寄り様に集まりシゴキンゴとも言えるほどに鍛えられていた。軽井沢に来て初めて友愛を知ったという学生がほとんどだったが、これら無料奉仕の学生が、軽井沢友愛山荘の内容を高め発展させるのにわが事のように取組みふんい気を盛上げるのに努めてくれていた。自己研修やら各大学ユースホステル研究会に紹介するやら真剣だった。

ブラリひやかし位のつもりで来た丸谷君も、軽井沢の自然と共にこの雰囲気に呑み込まれてしまった。彼の友愛歴も山荘歴もこの頃から始まる。同志会では幹事、場対部長等を歴任。理科系の人間にしては、文学哲学思想等の読書を良くしているので、友愛理論に対する理解も深まれると嬉しがるのだが、理科系の人間にはまれなタイプ。理科系の人間に多い、多分、向学心に燃え、うまく行ったらパンテンの四つか五つとってやろう位の心意気で上京した彼を迎えたのは延々一年にも及ぶ長期ストだった。意欲をそがれた彼は、同郷の先輩形智矩当時の幹事長に紹介されて軽井沢友愛山荘へ足を運んだ。

丁度三浦主事が軽井沢に着任し、もっとも意欲とヴァイトに溢れていたときである。意欲に富んでいる人間の周囲には様々な人材が集まるものだが、正に軽井沢はその時期だった。いろんな学の様々な若者が相寄り様に集まりシゴキンゴとも言えるほどに鍛えられていた。軽井沢に来て初めて友愛を知ったという学生がほとんどだったが、これら無料奉仕の学生が、軽井沢友愛山荘の内容を高め発展させるのにわが事のように取組みふんい気を盛上げるのに努めてくれていた。自己研修やら各大学ユースホステル研究会に紹介するやら真剣だった。

ブラリひやかし位のつもりで来た丸谷君も、軽井沢の自然と共にこの雰囲気に呑み込まれてしまった。彼の友愛歴も山荘歴もこの頃から始まる。同志会では幹事、場対部長等を歴任。理科系の人間にしては、文学哲学思想等の読書を良くしている。

児童天的な九州男児
山荘管理主事補　丸谷幹夫君

多少早呑み込みで気が良いから人に頼まれると嫌とはいえないで引き受ける。定員をオーバーして取ってしまう。三人兄弟の長男らしく非常に楽天的で、見通しの甘い所もあるし、年下の連中は皆自分の手下だと思い込んでいる。楽天的といえば自分が補にみる秀才だと思い込んでいる様である。長所も短所も併せ持った九州男児である。将来を待ちたい好漢。二四歳。

（M・M）

開催すでに八会場
成果上げる文化講演会

今年度の友愛文化講演会は、去る九月八日の高知市を皮切りに始められているが、引き続き、田辺市、大垣市、鶴岡市、秋田市、八戸市でそれぞれ開催された。

田辺市
（九月十五日午後六時）

田辺支部（支部長＝山本晴久君）は、ラジオニュースキャスターの山谷親平氏と興福寺住職・吉田孝覚氏を講師に迎え、勤労青少年ホールで開催した。

会場は、二千代部下の青年多数が詰めかけ、会は、同支部顧問・伊藤俊一君の司会で進行された。まず本連盟OBでもある山形県議会議員・三浦男一氏が「政治雑感」と題して講演、つづいて前山形県知事・安孫子藤吉氏が、国際の今後の発展の見通しについて講演した。

本部派遣講師の政治評論家・宮崎吉政氏は、最近の政治情勢について評論家の立場から分析して講演したが、聴衆は、内政、外政問題の興味ある内容に耳を傾けていた。

田辺支部は、普段は日常活動をつづけてきており、文化講演会には毎年、安定した聴衆の参加を得ている。同支部の息の長い底力を見せている。

大垣市
（九月十六日午後一時半）

大垣市での講演会は、摂津支部（支部長＝河村住夫君）の手で行なわれた。

会場には、同市内摂津川工業会議室が当てられ、講演は、山谷親平氏が「情報化社会」と題して行なった。また地元の甲冑研究家・吉田耕平氏は「戦国夜話」と題して講演したが、NHKテレビで国盗り物語を放映中でもあり大変興味ある内容となった。

摂津支部は、組織的には現在調整中であり、今後に課題が残されている。

鶴岡市
（十月一日午後六時）

田川支部（支部長＝野口一広君）が諸準備を進め来たもので、努力の成果が実り、会場は満員でうめられ、両氏の講演に熱心に耳を傾けていた。

田辺支部は、普段は日常活動をつづけてきており、文化講演会には毎年、安定した聴衆の参加を得ている。同支部の息の長い底力を見せている。

大垣市
（九月十六日午後一時半）

大垣市での講演会は、摂津支部（支部長＝河村住夫君）の手で行なわれた。

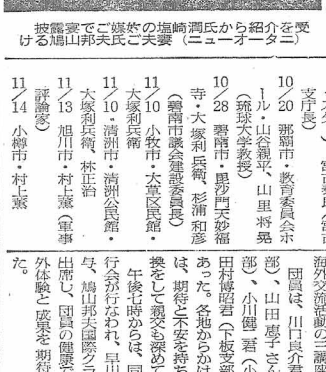
会場には、同市内摂津川工業会議室が当てられ、講演は、山谷親平氏が「情報化社会」と題して行なった。また地元の甲冑研究家・吉田耕平氏は「戦国夜話」と題して講演したが、NHKテレビで国盗り物語を放映中でもあり大変興味ある内容となった。

摂津支部は、組織的には現在調整中であり、今後に課題が残されている。

鶴岡市
（十月一日午後六時半）

田川支部（支部長＝野口一広君）が諸準備を進め来たもので、努力の成果が実り、会場は満員で

鳩山邦夫氏ご成婚



披露宴でご媒酌の塩崎潤氏から紹介を受ける鳩山邦夫氏ご夫妻（ニューオータニ）

本連盟常任参与の鳩山邦夫氏（三一）は、去る十月八日東京目黒のサレジオ教会でベアード氏と恩愛エミリーさん（二）と結婚式を挙げた。

同日午後六時からは、ホテル・ニューオータニで披露宴が行なわれ、本連盟関係からも深栄一常任相談役、永田清成中央常任委員長らが出席してご成婚を祝いした。

青年の船団員の研修・壮行会開く

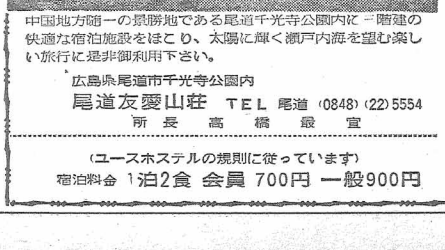
十月一日（月）午前十時から、鳩山会長邸はなれで第七回青年の船の友愛派遣団員の研修会が行なわれた。

研修内容は、①友愛の歴史と活動、②友愛の組織活動、③友愛の海外交流活動の三講座であった。

団員は、川口良介君（西会津支部）、山田康子さん（東京葛飾支部）、小川健君（小牧支部）、田村博昭君（下板支部）の四名であった。各地からかけつけた団員は、期待と不安を交ぜ合わせて緊張の表情であった。

午後七時からは、同じ会場で壮行会が行なわれ、早川広中常任参与、鳩山邦夫国際クラブ理事長も出席し、団員の健康を祝し、海外体験と成果を期待して乾杯した。

尾道友愛山荘



中国地方随一の景勝地である尾道千光寺公園内に一階建の快適な宿泊施設をほこり、太陽に輝く瀬戸内海を望む楽しい旅行に是非御利用下さい。

広島県尾道市千光寺公園内
尾道友愛山荘　TEL 尾道（0848）（22）5554
所長　高橋最宣

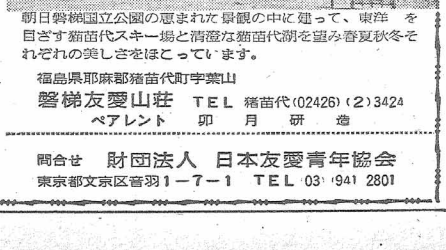
（ユースホステルの規則に従っています）
宿泊料金　1泊2食　会員 700円　一般900円

友愛山荘

軽井沢の夏は世界の避暑地としてまた冬のスケート王国としては勿論四季を通じての美しさは、若人の心をいやし明日への活動を約束いたします。

長野県北佐久郡郡軽井沢町1608
軽井沢友愛山荘　TEL 軽井沢（02674）（2）2477
ペアレント　三浦満

磐梯友愛山荘



朝日磐梯国立公園の恵まれた景観の中に建って、東洋を目ざす猪苗代スキー場と清澄な猪苗代湖を望み春夏秋冬それぞれの美しさをほこっています。

福島県耶麻郡猪苗代町字葉山
磐梯友愛山荘　TEL 猪苗代（02426）（2）3424
ペアレント　卯月研造

問合せ　財団法人　日本友愛青年協会
東京都文京区音羽1－7－1　TEL（03）941 2801

欧州旅行を振りかえって

一人の行動が日本人観に

常任参与　五十嵐　吾省

団長は消火器と同じ

旅は楽しく、二十六日間を無に終えて帰って来ました。食事のたびに飲物を注文し、国境を越えるごとにお金を変える習慣に馴れつつ、宗教的な伝統と古い歴史の町を実に無邪気な感動をもって見学し、お互の精神生活の上に予期以上の成果を収めることが出来ました。

出発前に私は、長途の旅の疲れから、いろいろな個性が露骨な衝突をおこすことは容易に想像できたし、同じ欠点を持つ人間としての葛藤を義き得る自信は、私にはなかったので、二度目の団長としての海外旅行とはいえ日増しに不安がつのっていました。

だが、出発の日、羽田空港で私は考えました。団長は消火器のように必需品でしかも無用であることが理想であると……。

ともあれ、団員に共通した性格は、好奇心が強く、感激家の青年男女であり、無邪気なロマンチストであるということでした。その行き先は、ヨーロッパの小王国ルクセンブルグを主訪問国とし、他にドイツ、フランス、スイス、オーストリア、ベルギーの五ヶ国でした。

そこで我々派遣団は、国際交流と自己研修として来たのですが、その中で私が、最も強く感じたことは我々の「日本人としての自覚」の問題でした。旅行中に体験した二三の例を紹介してみましょう。

もし料理が下手だったら

一つは、ルクセンブルグのことですが、この国には日本人は数人しかいません。その一人がわが友愛のメンバーの山口勝子さんです。彼女は、一九七一年の派遣で国際交流が実り、ルクセンブルグの人と結婚しました。現在、すばらしい家庭で生活しているわけですが、その家に招待された時彼女は、料理をつくりながら「日本の母に感謝をしています」と、次のような話しをしてくれました。

ヨーロッパでは、家庭にお客様を招待する時、そこの主婦が料理を作り、デザートのケーキまで作ってお招きするのが最高の接待の仕方だそうです。「もし母に料理を習っていなかったら困ったと同時に日本の女性は料理もできないのかといわれ、日本の恥になったのではないかと思います。」

その時私は、果して日本に住んでいる者が日本の国を深く考え、日本人としての誇りや行動を見つめてみたことがあったろうかと考えさせられてしまいましたが、ドイツでも再びそのことを考えさせられました。

私の誇りを傷つけないで

ドイツの片田舎にあるボーデンドルフという所で、新潟県で長い間救護をとっておられたフィッシャー先生のお宅に宿泊した時のことです。奥様が日系の方で、ハーフとなる娘さんがわれわれの面倒をみてくれたわけですが、その娘さんに言われました。「街に出た時の態度に気をつけて下さい。私には、日本人の血が流れているのです。皆さんが悪い態度や行動をとれば、日本人はみなだと思われ、言われもない迷惑を受ける結果になるのです。」

私は、あのハイジャック事件にしても、テリアビブの岡本公三の行動にしても日本人として恥ずかしいことだと思っています。しかしこのお二人の話しを聞いて、これ程日本人としての血の流れを大切にし、日本人の誇りを失わず一日本人の行ないに国士としての連帯感、責任感を痛感する心になれたかどうかを考えさせられてしまいました。

大切なひとりの行ない

私達団員は、アムステルダム空港ではそれを身にしみて感じました。通関する時の検査が今まで以上に、日本人に対して厳重であったのです。ともかく、日本を通ってはそれをしみみて感じ、思ったことは、われわれは日本人であるという自覚を新らたにすると同時に、一個人の行動がいかに大切なことであるかということでした。

こうして考える所の大たった旅行も、トラブルもう終りました。帰る頃には、和気あいあいで言いたいことが言える仲間になれたことも相互尊重、理解、扶助に伴とづく友愛精神の発露だと思い、うれしく思いました。

決断を常に迫られる旅行中の体験は、人間を大きく育てるだろう。私は、失敗体験を多く持っているに違いない若い人々と共に、お互い少しは成長した人間同士としていつの日か、再び旅に出たいと思っている。

目と目で出来た会話

愛知の日独交歓は大成功

蒲郡支部　水野　真弓　真知子　美知子

温かい心のふれ合い

一行は、十四日、三重県伊勢市より夕刻、近鉄特急で名古屋入りをし、各支部の出迎えを受け、それぞれの引き受け先へと向った。蒲郡支部は、市役所で各民泊家庭へと引き渡しを行ない一夜をそれぞれ過した。各泊家庭の人々と共に市内観光をたい三河地方特産のみかん農場、織物工場、ローブ工場を見学し、尾張部平浦郡＝川崎秀一玉連盟幹任顧問）の受け、夕刻日独交歓ボーリング大会を開催した。

翌十六日は浦郡中学を訪問し、中学生の英語クラブと討論会を開催し、蒲郡新在の日程を終えた。

小牧支部では、十四日（金）到着と同時に市役所を訪問し、市議会議長を表敬し、簡単な小牧市の紹介を受け、各民泊家庭へと引き渡された。

翌日は、各民泊家庭の自主プロを中心にたない特に大半は、手作りのおにぎりや弁当をもって犬山城を見学し、歴史の一端を探索した。

サヨナラパーティーは、小牧ロイヤルホテルで開催され、丹羽県連会長の挨拶、高木支部長、鶴橋小牧市議会議長の挨拶と続き、ポール・ソゼ団長の「小牧民泊家庭に滞在して、言葉は余り解らなかったが、目と目で話す言葉を覚え、心感まる歓迎を受け、本当に感謝をします……」とおれの言葉を受け、酒井勝宏受けれ実行委員長の司会の下、日独のサヨナラ交歓パーティーを終えた。

涙はがらに別れを惜しむドイツ青年受け入れ家族と家族の人々が会食握手を交わし彼らは、貴重な経験を積みながら次の訪問地京都へと旅立った。

一行は、十四日、三重県伊勢市より夕刻、近鉄特急で名古屋入りをし、各支部の出迎えを受け、それぞれの引き受け先へと向った。蒲郡支部は、市役所で各民泊家庭へと引き渡しを行ない一夜をそれぞれ過した。各泊家庭の人々と共に市内観光をたい三河地方特産のみかん農場、織物工場、ローブ工場を見学し、尾張部平浦郡＝川崎秀一玉連盟幹任顧問）の受け、夕刻日独交歓ボーリング大会を開催した。

翌十六日は浦郡中学を訪問し、中学生の英語クラブと討論会を開催し、蒲郡新在の日程を終えた。

小牧支部では、十四日（金）到着と同時に市役所を訪問し、市議会議長を表敬し、簡単な小牧市の紹介を受け、各民泊家庭へと引き渡された。

翌日は、各民泊家庭の自主プロを中心にたない特に大半は、手作りのおにぎりや弁当をもって犬山城を見学し、歴史の一端を探索した。

サヨナラパーティーは、小牧ロイヤルホテルで開催され、丹羽県連会長の挨拶、高木支部長、鶴橋小牧市議会議長の挨拶と続き、ポール・ソゼ団長の「小牧民泊家庭に滞在して、言葉は余り解らなかったが、目と目で話す言葉を覚え、心感まる歓迎を受け、本当に感謝をします……」とおれの言葉を受け、酒井勝宏受けれ実行委員長の司会の下、日独のサヨナラ交歓パーティーを終えた。

涙はがらに別れを惜しむドイツ青年受け入れ家族と家族の人々が会食握手を交わし彼らは、貴重な経験を積みながら次の訪問地京都へと旅立った。

私たちはアンネレネの家族

小牧支部　水野　真弓　真知子　美知子

思いもかけない出来事、まさに我家にとって、いや、それ以上の珍事かもしれない。明治生まれの祖父、母は、生涯をかけて、後にも先にもない出来事となったことでしょう。

言葉、風習、生活様式、環境のすべてを異にした人が、我が家にくるのである。肉体におけるあまりにも大きな違いにどう対応していいのやら……。外国人である彼女が玄関に足をふみ入れるまでは家族の者すべてが、「ああしたらどうかしら、こうしたら彼女に喜んでもらえるのでは……。」等と思い、まさに一国家の外交問題である。

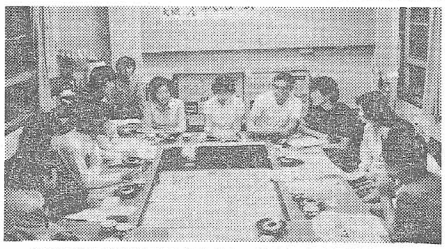
親善使節を受け入れる国家の代表の苦労が、小さい家のすべての家族の脳裏からそうたいでいたが、彼女（アンネレネ）が夕方、家へ入ってきた途端に、今までの困惑がうそのように、消えてしまった。とても優しそうな笑顔で私達に、「ああしたらいいのやら……。」と、ていねいに、「ああしたらいいのやら……。」と、ていねいに、「ああしたらいいのやら……。」と、ていねいに

地方だより

貴重な体験を聞く
欧州ソ連派遣者の帰国報告会
福島支部

【福島発】「お帰りなさい、矢吹さん、大橋さん」。二人とも派遣団体は違ったが、福島支部初の海外視察者としてのほど元気に帰国、同支部（支部長＝荒木豊君）は、九月十五日午後六時から市内、大町会館一階ホールで帰国報告会を開いた。矢吹勝子同支部事務局長は、財団法人世界青少年交流協会で欧州へ、大橋礼子同文化副委員長は、福島県青年の船でソ連、西ドイツへそれぞれ派遣されていた。

報告会は、荒木支部長はじめ、九月から福島支部員として活躍している中央常任委員・渡辺幸憲教育部長ら約二十人の支部員が集まって開かれた。まず、荒木支部長から「長い間御苦労さん」と労をねぎらうあいさつがあったあと、矢吹、大橋さんが帰国報告を行った。


会員に帰国報告をする矢吹さん（中央）と大橋さん（左）

矢吹さんは、ヨーロッパ十一カ国を回り約一カ月の海外視察。百一項目調査したあと、この四月福島支部で受け入れたOIAB（国際青少年交流協会）の人たちが今度は受け入れた団体としてノボリを立ててまで歓迎してくれ、面倒を見てくれたこと。民宿はレースに毒を経営するドイツ語がすべての家族だったが、機械を止めて一つ一つ説明してくれ、レースの生地をプレゼントされたり、帰りには目いっぱいに涙を浮かべ別れてくれに感激は今でも脳裏にある。同時に人情味豊かな国柄、民族情緒を感じさせられた。

最後に友愛を代表してOIABのディーゼル会長に会えたことは今回の視察旅行で一番の仕事だったと思うと結んだ。

一方、大橋さんは約一週間の海外派遣。まず最初に資本主義国と共産主義国との生活態度の違いが はっきりしていたという報告から始まり、表面だけでの姿で国民性民族意識の違いを感じたが、どうしても観光だけに走られたのは残念だった。言葉、季節の関係などで交流はむずかしいことを知らされた。

今になって思うことはわが国はすばらしい。これからほ次代を担っていく若者の手でもっともっと考え、勉強せねばならないことが多くあると痛感させられたと報告していた。

このあと、二人とも二つの目的をもって参加すれば、必ず得るものがあるはずと助言していたが、第二の矢吹、大橋さんに続けとばかり、活発な質問が飛び、なごやかなうちにも意義ある報告会を終わった。

青年団体の要求実る
上野市につどいコーナー誕生

【上野発】三重県上野市の上野市青少年対策委員会の一角に九月二十五日、青年の部屋「つどいコーナー」が誕生し、同日午後七時からオープンセレモニーが行なわれた。

このつどいコーナーは、青年が自由に使える場所を作ろうという同市内の各青少年団体の運動が実ったもので、行政がこの声を取り入れて、この日のオープンとなった。運営は、上野市青少年団体連絡会議が自主的に行ない、事務局を青少年対策室に置いている。

部屋の広さは、三十三平方メートルで、応接セット、ステレオなどのほか、各団体専用の棚が備えられている。

ダンス・クラブ誕生
都連に第二の趣味サークル

東京都友愛連合会（会長＝長田正太郎君）は、去る十月三日に友愛社交ダンス・クラブを発足させた。責任者は、岡本省三君（都連組織部長・品川支部長）で、社交ダンスの講習をかねるとともに、東京都における組織の拡大にも貢献しようとして文京青少年団体リーダー連絡協議会（会長＝山岸芳雄氏）の協力を得て誕生したものである。

講師には、墨田区に事務局を置く「社交ダンスを国民的スポーツとして普及させる会」（山口繁雄氏）会員を招いている。この会は社交ダンスのアマチュア選手で構成されたもので、純粋のスポーツとしての明るさと、おおらかさを持ち社交術、教養としての社交ダンスのイメージを定着させ、普及しようとしている。現在、大阪、名古屋、北海道、九州に支部結成を準備している。

友愛社交ダンス・クラブは、会費が一ケ月八百円（一般千円）で毎週水曜日午後七時から、文京区音羽の文京福祉センターで行なわれる。

なおスタッフは次の通り。

委員長　岡本省三
事務局長　田草川明美
経理部長　石橋康子
監査　渡部スミイ
講師　山口繁雄氏
　　野村直人氏

成功だった建青とのバスツアー

【上野発】上野支部は、九月三十日（日）日本建青会上野支部との共催で犬山城、明治村へ、両会の会員の親睦と新会員の歓迎などの目的でバスツアーを行なった。会員が日夜、参加者集めに奔走した結果、実施一週間前には、定員の五十五名になり賑やかで楽しいツアーとなった。

当日の朝は、小雨が降っていたが、八時に上野を出発、犬山城に着く頃には雨も上がり、洗われた犬山城の美くしさを楽しんだ。

明治村で昼食、帰りのバスのなかでは、行きにも増して賑やかに、和気あいあいの合同バスツアーであった。

代表者総会開く

【仙台発】仙台支部（支部長＝今野隆吉君）は、九月五日（水）に同支部代表者総会を開催した。

恒例の発表会開く
東京茶道部

東京茶道部（支部長＝広瀬知子さん）は、十月七日午前十時から午後三時まで、鳩山邸はなれで恒例の発表会を行なった。

当日は、雨天にもかかわらず、七十名ほどのお客様を迎え、長政席、薄茶席を行ない、和服姿の十数名の会員が、日頃の練習の成果を披露した。

会員に飲み方を習う風景も見られ、和やかな茶席となった。

東京茶道部は、田中祥子中央常任委員（大日本茶道学会）の指導で、毎週水曜日に本部事務所を使って練習している。

当日は、本部教育部長・渡辺幸憲中央常任委員を迎え、友愛についての話し合いを行ない、それをもとに今後の同支部の方針と事業計画について討議した。

文京支部再出発へ

東京・文京支部は、長らく活動が停滞していたが、来る十一月三日午前十時半より鳩山会長邸はなれで総会を行ない、新らたな出発をすることになった。

現在、準備委員長の関口俊彦君（文京区小石川）を中心に、会員が諸準備を進めている。

中央日誌

9／12　友愛クラブ例会（於　山邸はなれ）
ヒルトンホテル）
13　中央青少年団体連絡協議会第五回委員会（於　日本青年館）
14～16　世界青少年交流協会ドイツ親善班受け入れ（於　蒲郡・小牧・清洲）
～17　世界青少年交流協会ルクセンブルグ班受け入れ（於　武生）
15　友愛文化講演会（於　田辺市）
16　友愛文化講演会（於　大垣市）
10／1　第七回青年の船派遣者研修会・壮行会（於　鳩山邸はなれ）
8　第九次友愛東南アジア使節団々員募集締切り
9　第六回中央常任委員会（於　本部）
2　友愛文化講演会（於　鶴岡市）
3　友愛文化講演会（於　秋田市）
4　友愛文化講演会（於　八戸市）
6　第七回青年の船出港式及び出港（於　晴海埠頭L岸壁）
友愛婦人会（於　鳩山邸はなれ）

～みんな友達、さあ友愛へ～

☆私達の仲間☆

私達青少年は、現代社会の近代化や人口の都市集中化が進む中で、地域社会や職場における人間関係、多くの悩みや、問題にぶつかっています。私達は、このような時代の変化にそいながら、自己を回生することなく、悩みや問題を仲間とともに語り合い、解決の糸口をみいだし、時には楽しく、時には勇敢に行動し、お互に御苦（相互扶助）しあい、明日はわれわれのものだという自覚のもとに、現在を一人一人豊かに生きてゆこうとするのが、私たちの仲間です。

☆友愛とはなんでしょうか☆

私たちの仲間は、自分自身の人格の尊厳を自覚するとともに、他人の人格を尊重してゆくという考え方を大切にしています。この考え方の根本となっているのが「人間性」です。この人間性の尊厳を基本とし、お互の立場を理解し合う、人間愛に根ざす助け合いの精神。それが相互尊重・相互理解・相互共助という友愛精神の3原則なのです。

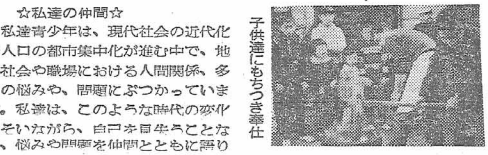
☆友愛はどんな活動をしてますか☆

1　友愛精神の普及―民主社会における友愛の役割と意義とを諸集会等あらゆる機会、場所において普及、啓蒙し、友愛社会の建設に努めています。

2　学習活動―実践活動と表裏一体を成すもので、友愛の研究はじめ民主々義・政治・経済・文化・歴史・話し方、さらには活動の進め方等について、講演会、共同討論等の方法で学習を続け、日々の活動の中に学び一人一人が豊な教養を身について立派な社会人になることをめざして活動しています。

3　奉仕活動―社会の求めに応じ、私たちの体で実際に活動を経験する中から、社会性を養い、奉仕の重要性を認識し、友愛精神の体得に努めています。施設慰問、清掃奉仕、街頭募金、バザー、歳末たすけ合い、チャリティーショーなどこうした活動が例会との関連づけにより自覚を高めさらに意識を深めてゆきます。

4　レクリエーション活動―仲間の歌って踊って仲良しに集いを楽しくする一時……ゲーム、ダンス、ハイキング、キャンプ、スキー、スケート、ボーリングなど沢山のプログラムが組まれています。


子供達にもうつき奉仕

5　国際交流活動―現代人にふさわしい国際感覚を養うため、外国との交流、交歓をおこない、本会独自で東南アジア、ヨーロッパ等に派遣、外国青少年の受け入れ、留学生の交換、その他に政府、民間のあらゆる機会を通じ、青少年を広く海外に送り交歓を図っています。

☆申込を希望される方へ☆

【一般会員】下記の手続きしますと会員証が交付され正式の会員となれます。会員は次のような特典を得ることができます。

①友愛山荘を200円割引きの料金で利用できる。
②本部機関紙「友愛」の直接配布を受ける。
③本会主催の各種行事（国内、海外の各研修、その他各種行事）に優先的に参加できる。
④各支部（地区）で開催する（喫茶店、ボーリング場の割引利用）特典を受ける。

（手続）
①入会申込書
②入会金200円（入会時のみ）
③機関紙購読費400円（12ケ月分）
④年度会費1,200円（支部に納める。ただ支部により多少の増減がある）の合計1,800円を添え最寄の支部宛に申込む。
⑤支部（地区）に所属しない場合（最寄に支部、地区がない場合）は入会金200円、機関紙購読費400円年度会費200円の合計800円を添え本部に直接申し込む。

【機関紙購読会員】機関紙「友愛」の購読だけを希望する方は機関紙購読会員として申し込み下さい。購読会員になりますと毎月、機関紙の配布を受ける他各種行事に一般会員と同様に参加ができる。

（手続）所定の申込用紙に記入され年間購読料を添え申し込む。

連絡先　〒112 文京区音羽1・7・1
友愛青年連盟
TEL 03（941）2801

産業排水BOD処理装置
BOD 10ppm ok
フェニックス循環式油濾過機
炉過率98%（代理店募集中）
総販元　東邦物産株式会社
製造元　北都工業株式会社
電話 03―902―0255―8番
代表取締役　平尾一夫

株式会社　中嶋組
取締役社長　中嶋信行
東京都世田谷区中町四―一七―一三
電話（七〇二）一一三一～四番
営業品目
アスファルト系舗装工事
セメント系舗装工事
其の他各種舗装工事
舗装に付帯する各工事

あなたの企業環境は快適ですか？
ビルの保守管理は？
警備は完全でしょうか？
ビルディング綜合管理
保障警備
（公官庁指定）
株式会社　東洋実業
東洋警備保障株式会社
代表取締役　吉川栄二
本社　札幌市中央区南1条西2―6（長銀ビル）
TEL 261―9520（代）
夜間専用 251―2217
営業所　岩見沢・苫小牧・室蘭・旭川・函館
事業所　小樽・岩内・留萌・帯広・滝川・深川・恵庭・松前・静内・江差

営業品目
機械関係　システム開発、各種制御部VTR、VCR、システム設計、製作
化成品関係　ビニール、ポリエチレン、プラスチック
紙業関係　製袋、製函、紙工品、包装紙、段ボール
リプロ関係　青写真、マイクロ、トレース
自動車関係　ホンダ
ニッセー株式会社
本社　東京都千代田区外神田4―5―4
TEL 253―7581（代）
営業所　練馬、神田、京橋、川崎、沼津